

●パソコン・携帯電話からの調べかた

学内情報を調べるときは、パソコン・携帯電話から以下のURLにアクセスし、IDとパスワードを入力してください。

<http://seica.seitoku.ac.jp/>

※学内のパソコンからアクセスした時のIDは、学籍番号(10桁)です。

※学外のパソコンや携帯電話からアクセスした時のIDは、SEICA

左下端に記載されている番号(16桁)です。

※学内情報は、初期パスワードを変更しないと閲覧できません。パソコン・携帯電話または学生情報端末を使って、必ず変更してください。

※閲覧できる情報には個人情報が含まれるので、パスワードの管理には注意してください。

こんな時は…

①有効期間が過ぎた場合

有効期間が過ぎた場合、または退学や除籍等で在籍しなくなった場合には、SEICAが利用できなくなります。有効期間はSEICA表面に記載されています。有効期間内にプリペイド残高

の精算を行い、無効になったSEICAは、ただちに通信教育学務課まで返還してください。

②パスワードを忘れた場合

パスワードを忘れてしまった場合や、パスワード入力の間違いで無効になってしまった場合には、情報システム課窓口へ申請してください。

※パスワードは、定期的に変更してください。

※パスワードは、絶対に他の人に教えないでください。

③紛失した場合、破損した場合

紛失した場合、破損等によりSEICAが利用できなくなった場合は、通信教育学務課に申請してください。

再発行には1週間程度かかります。再交付する場合は次のものを通信教育学務課へ送付してください。

1) 学生証再交付願

2) 再交付手数料として証紙3,000円分

3) 返信用封筒(配達記録による送付のため切手290円分を貼付)

※詳細は「履修と学習の手引」(学部)、「学習のしおり」(短大)で確認してください。

SEICAの再発行の申請が受理された時点で、以前のSEICAは利用できなくなります。なお、再発行申請後に旧学生証が発見された場合は、速やかに通信教育学務課へ返却してください。ただし、原則として申請の取消しはできません。

再発行されたSEICAのパスワードは初期化されます。なお、

プリペイド残高については、チャージ機で引き継ぎができます。※紛失の場合、悪用される恐れがありますので、なくさないよう十分に注意して管理してください。また、身分証でもありますので、最寄りの警察にも届け出るようにしてください。紛失等により被る損害は、自己責任となりますので注意してください。

※SEICAを故意に落としたり、曲げたりすると故障の原因になります。

※高温・多湿な場所での保管は避けてください。

※SEICAとJRの「Suica」など他のICチップ搭載カードを重ねてカードリーダー/ライターに近づけると、機械が反応しない場合があります。この場合は、SEICAを財布等から出してご利用ください。

④住所を変更する場合

住所を変更する場合は次のものを通信教育学務課へ送付してください。

1) 住所変更届

2) 返信用封筒(切手80円分を貼付)

※学生証は送らないでください。

※改姓を伴う住所変更の場合は、学生証を送付し、切手290円分を貼付すること。

⑤改姓をする場合

改姓をする場合は次のものを通信教育学務課へ送付してください。

1) 改姓届

2) 学生証

3) 返信用封筒(簡易書留による送付のため切手380円分を貼付)

※『聖徳通信5月号』に「配達記録による送付のため切手290円分を貼付」とありましたが、正しくは上記の通りです。

⑥機器が使えなかった場合

SEICAを利用できるチャージ機や学生情報端末などの機器が故障して使えなかった場合、ただちに総合メディア室または最

寄りの事務窓口にご連絡ください。